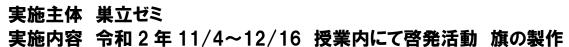
令和2年度

学生によるオレンジリボン運動

山村学園短期大学 実施報告書



①事前に取り組んだ内容

授業内においてオレンジリボン活動の紹介や児童虐待防止月間などについて説明を行った。一年生全体に対してはオレンジリボン活動に関して周知した。学生主導で行う文化祭でのブース設置や授業内での虐待に関する認知度についてのアンケートを予定していた(新型コロナウイルスのため、実施せず)。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

授業内で虐待防止に関する絵を布(2メートル×70センチ)3枚にグループことで分かれ、描いた。旗として吊るすような非常に大きな絵が出来上がったが、学内では密集することが予想された。そのため、教員の研究室内に設置した。また、研究室のドアに虐待防止月間のポスターを設置し、オレンジリボンが実際に手に取れるよう配置した。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

児童養護施設を志望する学生も多く、オレンジリボン運動に参加することで、学生たちの児童虐待に関する理解が深まっていった。コロナ禍のため、学内の行事が数多く無くなり、非常に大きい絵を作製したが旗として飾ることができず、文化祭などのイベント、対面授業もなくなってしまった。来年度はさらに充実したオレンジリボン運動を行いたい。







【山村学園短期大学】 http://www.yamamura-tandai.ac.jp/?wpredirect=1